

令和6年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修

※Zoom

研修名	「教育×テクノロジー」で培う「自ら学ぶ力」 ～自己調整学習を促進するために～ (現職教員研修と共同開講)				
資質向上に関する指標（文科省）	ICTや情報・教育データの利活用		プログラム指標 (しまだい)	授業デザイン	
キャリアステージ	自立・向上期(1～10年目)		研修レベル	基礎(学部1・2年レベル)	○
	探究・発展期(10～20年目)	○		応用(学部3・4年レベル)	
	充実・円熟期(20年目以降)	○		発展(大学院レベル)	
開設日	令和6年10月7日(月)午前		時間数	3.5時間	受講定員 30名
授業形態	講義、演習		対象校種	全校種	
実施方法	Zoom(オンライン同期型)		対象教科	全教科	
			対象職種	教諭、養護教諭、 その他(広く学校教育関係者)	
担当講師	松田 岳士(東京都立大学大学教育センター 教授)				
研修内容	<p>教育において自ら学ぶ力を育成するニーズが高まっている。学習指導要領において「主体的・対話的で深い学び」、中央教育審議会答申において「個別最適な学び」などと表現されているこれらの学びは、おおむねICTを活用した自己調整学習に該当していると考えられる。</p> <p>本研修では、AIを含むデジタルテクノロジーによる自己調整学習の促進・支援の方法についてグループワークを通じて学んでいく。</p>				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	8:20～8:35	受付(入室手続き)			
	8:35～8:40	オリエンテーション			
	8:40～10:20	自己調整学習とその熟達過程(講義・グループワーク)			
	10:30～12:10	テクノロジーを用いた自己調整支援(講義・グループワーク)			
12:10～12:25	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して各自準備するもの	<ul style="list-style-type: none"> Zoomに参加できるようにパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 Zoom URL、ミーティングID、パスコード、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームのURL、実施後アンケートの回答フォームのURL、及び講義資料は教師教育研究センターHPより入手してください。その際のホームページのURL及びパスワードは受講決定後お知らせします。 参考「初心者向け Zoomによるオンライン会議入門」 https://www.youtube.com/watch?v=AuyNM50UHyM 				
事前課題	・事前にお考えをまとめていただく3つの問い(提出の必要はなし)				
その他	<ul style="list-style-type: none"> 研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 mat@tmu.ac.jp まで、ご連絡ください。 本研修は島根大学の主催する「現職教員研修」と共同開講となります。講義は12:10に終わりますが、「しまだい学校教員研修」として受講の方は、「実施後アンケート」をフォームに入力・送信後、終了となります。 				